ゆうべつ学園　学校だより

ハマナシ

「仲間と共に、学びを創る子ども」が育つ学園の創造」

～一人一人が問いをもち続け、互いに学び合い、学びを自覚する姿をめざして～

令和5年8月31日発行　校長　杉山　英司

ゆうべつ学園教育目標

『多様な仲間と共に学び続ける子どもが育つ学園の創造』

① 自ら学び考え、進んで伝え合うこども
② 心豊かで思いやりのあるこども
③ 積極的に行動し、粘り強くやりぬくこども
④ 生命を大切にし、健康でたくましいこども

夏休みが終わり・・・・そして秋へ・・・・

後期課程 教頭 豊 原 隆 之

夏休みが終わり、前期後半が始まりました。この夏休みは暑い日はもちろんありましたが、雨降りや曇りの日も多く、天候面では、やや夏らしさに欠ける夏休みだったような気がします。しかし、行動制限のない夏休みということで、家族で出かけたり日頃会えない家族や親戚が集まったりして、夏休みでなくてはできない経験ができたという人もいると思います。

学校が始まって1週間以上が過ぎているので、心も体もだいぶ学校モードに戻っていると思います。ただ、そうは言っても心や体の疲労が残っていて、学校生活が始まってみると「やっぱりつらいなぁ・・・」という人もいるかもしれません。完璧な解決法があるわけではありませんが、「誰かと（に）話す」「自分の気持ちを書き出す」「睡眠時間を確保する」「散歩をする」「文学作品を読む」など自分に合った方法を見つけることも「生きる力」なのではないでしょうか。

さて、秋は気候も安定し、じっくり学習や学校行事に取り組み、様々な学びを充実させる時期となります。そのためには、どのような心構えが必要なのでしょうか。

日本人宇宙飛行士として、民間の「スペース X」社が開発した宇宙船で宇宙に行った『野口聡一』さんは、著書「野口聡一の全仕事術」2021.11.30（世界文化社）において、宇宙ステーション内での生活を語っています。その中で特に印象に残ったのは、「心と体の安定」についての内容でした。「閉じられた宇宙ステーション内の人間関係で、仲間とのチーム力を高めていかなければ生死に関わる危険性につながる。そんな不安を抱えながら、何日間も生活することが大変でした。」と語っています。

アメリカ人は課題を表面化させて、話し合って落としどころを見つけるそうです。野口さんは、事前の根回しと推察力で関係性を改善してきたと言います。どちらにしても心が安定し、通じ合える仲間がいなければ、宇宙空間で研究を成功させることはできません。義務教育学校での諸行事も同様なのです。宇宙でのミッションにしても、学校行事を成功させるにしても、大切なのは「目的意識」と「チームワーク」です。「何のために行うのか」…一人の子どももお客さんにならず、当事者意識を高め協力し合ってミッションを遂行するならば、一体感のある充実した結果が待っています。秋は１年間の充実期です。野口聡一さんの宇宙生活に学んで、諸行事を乗り切っていきましょう！

保護者のみなさま、夏休み以降も　「ゆうべつ学園」への教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

＜夏休み作品展＞

28日(月)まで、前期課程の皆さんが工夫を凝らして創りあげた作品が図書ホールに展示されていました。どの作品も力作で驚きました。中には考えさせられる研究レポートもあり、「なるほど！」「そうなんだ！」と新しい発見もあり、見入ってしまいました。

きらりゆう学

☆8月5日(土)北見地区吹奏楽コンクールB編成の部に出場した吹奏楽部の皆さんは2年連続の「ゴールド金賞」に輝きました。惜しくも全道の代表には手が届きませんでしたが、観客を魅了するすばらしい演奏でした。当日、会場で聴かせていただきましたが、全身に鳥肌が立ちました。次は定期演奏会で多くの町民の方々にすばらしいサウンドを聴かせてほしいですね。西堀雫さんは「本番は落ち着いて、いつも通りの演奏をしようと気持ちを一つにし、本番は持てる力をすべて出し切れたと思います。」定演に向けては、「定演が終わると引退でさみしいですが、ゆうべつ9年生、上湧別3年生計6人の集大成となるので、来てくださる皆様に、私たちの積み上げてきたものをしっかりと聴かせたいです。」と話してくれました。

☆4年生の片桐真結さんが、8月21日に東京都浜離宮朝日ホールで開催された「ピティナ・ピアノコンペティション」に出場しました。予選、本選を勝ち抜き、「デュオの部(連弾初級C)」での出場権を獲得。予選では「めぐりくる秋」、本選では「フランス風」を見事に奏で、全国大会ではその2曲を披露。見事「ベスト14賞」に輝きました。片桐さんは年長さんの時からピアノを習い、大会前はさざ波のグランドピアノで練習し腕を磨いたそうです。「本番会場のピアノはさざ波のピアノと同じ(メーカー)でとても弾きやすくて楽しかったです。全国大会に行けただけでもうれしかったのに、賞をもらえて幸せです」と感想を話してくれました。「また全国大会に行くことができたらよりよい演奏ができるように頑張りたいです。」と今後の抱負を語ってくれました。おめでとうございます!!

☆8月22日から愛媛県松山市で行われた第50回全日本中学校陸上競技選手権大会、男子1500mに9年生齋藤瑠来さんが出場しました。予選第3組ではスタートから飛び出す選手のペースに惑わされない冷静な走りで終盤首位に立ち、この組1位で決勝に進みました。この日、休み時間だった1年生が LIVE 配信の前で全力の応援!盛り上がりましたね。25日の決勝レースでは15人の選手たちがけん制し合い、スタートからスローペースに。徐々にペースが上がり、残り1周。後期課程の皆さんと先生方の応援もボルテージが上がりラストスパート。最後は1000分の2秒という差で惜しくもメダルは逃したものの、全国の舞台で4位という快挙を成し遂げました。齊藤さんは「(残り1周で)2番目にスパートをかけ、勝負に出ました。結果は悔しかったけれど、楽しいレースでした。次は北海道ジュニア陸上選手権大会(1000m)で勝ち、再び愛媛のスタジアムを目指します」と決意を新たにしていました。29日(火)の休み時間に1年生6人が「瑠来くん、千歳の大会がんばってね!」と激励するシーンが。心が温かくなりました。

日々の学びの様子

Sブロック　学びの基礎期

1年生は国語科「やくそく」の音読劇を披露しました。それぞれが登場人物の気持ちや表情を工夫しながら発表していました。3つのグループそれぞれに個性あふれる表現があり、お友達と一生懸命練習した成果が随所で見られました。発表を見ていた2年生からはがんばりをたたえる講評もあり、大きな拍手が教室に響きました。

2年生は国語科「ことばでみちあんない」のまとめの学習です。わかりやすい道案内にするためにはどんな工夫が必要か、事前に何度か挑戦してわかったことをもとに、クラス全員で作った「みちあんない」で私(校長)を学校のある部屋に導くという授業でした。事前に iPad のボイスメモに録音した「みちあんない」を頼りに進んでいくと…見事一発で2年生がいる部屋にたどり着きました。みんなの嬉しそうな表情、大成功でしたね!

3年生は総合的な学習の時間「ゆうべつ人をほうこくしよう」のまとめです。それまでに町内あちらこちらに出かけ、質問したり写真を撮ったりした取材のまとめとして、iPad を駆使しての作業。先生から例示されたものを参考にし、頭を悩ませながらも一生懸命取り組む姿が印象的でした。このまとめは「ゆうべつ学」の中間発表会で披露されるとのことでした。

4年生は書写。「雲」という字に挑戦していました。画数が多く、バランスをとるのが難しい字ですが、下書きからピンと張りつめた緊張感が伝わってきました。何より、半紙を前に筆を持つと、不思議と背筋が伸びます。筆を走らせている様子を後ろで見ていてふと気づいたのですが、無意識に(私の)息が止まっていました…。ひと筆ひと筆に集中する子どもたちのまなざしがすてきです。

M ブロック　学びの充実期

5年生は音楽の授業で「カップス」に挑戦。カップスとは、机や床の上に用意したコップだけを使い、歌を歌いながら、コップや机を叩いたり、クラップ(拍手)を交えたりして奏でるリズム遊びのことです。ノリの良い5年生はリズムに合わせ、「オムライス!!」とか「ダルビッシュ!!」と掛け声を合わせ、隣に上手にコップを渡していました。

6年生は算数科「資料の整理、ドットプロットから最ひん値、中央値、代表値を読み取る」学習です。この日は「中央値」の求め方でしたが、最初予想した答えとは違いみんなは困惑・・・しかし個人で、ペアで、グループで、先生と学び方を自由に選んで取り組み、答えを導いていました。意欲的に意見を交流する場面がたくさん見られ、6年生の意欲の高さを見ることができました。

7年生は家庭科の調理実習で煮込みハンバーグを作りました。玉ねぎのみじん切りの手際の良さに驚きましたし、タネの空気を抜く作業も料理人に負けない手さばきを見せる生徒も…。担任の先生の分も愛情込めて作り上げる優しさあふれる7年生でした。(半数以上の生徒が家でハンバーグ作りの経験ありとのこと。すばらしい!)

Ｌブロック　学びの発展期

8年生は音楽でアルトリコーダーの演奏をしていました。私自身ソプラノリコーダーの運指に慣れてしまい、アルトリコーダーで苦労した経験があり、8年生はどうだろうと興味深く参観しました。確かに難しそうな表情を浮かべる人もいましたが、しっかりと音を奏でており、合奏も上手でした。何よりみんなにこにこした表情で楽しく学んでいる様子がすばらしい！

9年生は家庭科の調理実習。義務教育最後の実習は「バウムクーヘンづくり」です。教科担任の田牧先生の発案。卵焼き鍋（四角いフライパン）を駆使し、生地を薄焼きにして、ラップの芯にアルミホイルを巻いた筒状の軸に巻き込みます。これを繰り返して生地を焼き重ねていく調理過程です。焼き色が織りなす断面の年輪が美しく、食べるのがもったいないくらいの作品も。個性あふれるバウムクーヘンがそろいました。

令和5年9月　　湧別町立ゆうべつ学園　月行事

日	曜	行事予定表		給食	部活	バス
		前期課程（1年～6年）	後期課程（7年～9年）			
9/1	金	クラブ⑥(3年見学)		○	○	14時45分/15時45分/18時00分
9/2	土			×	○	
9/3	日		北海道ジュニア陸上競技大会（千歳）	×	○	
9/4	月			○	○	14時45分/15時45分/18時00分
9/5	火			○	○	14時45分/15時45分/18時00分
9/6	水	分掌・学年部会	分掌・学年部会	○	×	14時45分/15時45分
9/7	木	生活科校外学習（２年）	定例委員会，ゆうべつ学[16/45]	○	○	14時45分/15時45分/18時00分
9/8	金	遠足，アドバイザー来校（午前）	アドバイザー来校（午前）	○	○	14時45分/15時45分/18時00分
9/9	土			×	○	
9/10	日			×	○	
9/11	月	遠足予備日		○	○	14時45分/15時45分/18時00分
9/12	火	食育指導（5h/3年）	遠軽高校体験入学（13:00～）	○	○	14時45分/15時45分/18時00分
9/13	水	職員会議	学力テスト（総合A），職員会議	○	×	14時45分
9/14	木	4年総合（2・3h）	湧別高校体験入学（９年）	○	○	14時45分/15時45分/18時00分
9/15	金	委員会⑥（反省），避難訓練+防災学校（5～9年）	生徒会役員選挙，避難訓練+防災学校（5～9年），ゆうべつ学[17/45]	○	○	14時45分/15時45分/18時00分
9/16	土			×	○	
9/17	日			×	○	
9/18	月	敬老の日	敬老の日	×	○	
9/19	火	街頭指導（29日まで），朝の集会，避難訓練（予備日）	避難訓練（予備日）	○	○	14時45分/15時45分/18時00分
9/20	水	芸術鑑賞（前期課程），校務運営委員会	マラソン大会，学期末業務日，校務運営委員会	○	×	14時45分
9/21	木	スクールカウンセラー来校日，指導主事訪問，研修日[6/10]	スクールカウンセラー来校日，指導主事訪問，研修日[6/10]，ゆうべつ学[18/45]	○	×	14時45分
9/22	金	クラブ⑥（反省）	マラソン大会（予備日），STC3年職場体験[3/12]	○	○	14時45分/15時45分/18時00分
9/23	土	秋分の日	秋分の日	×	○	
9/24	日			×	○	
9/25	月	マラソン記録会（29日まで）		○	○	14時45分/15時45分/18時00分
9/26	火		STC9年職場体験学習当日[4-9/12]	○	○	14時45分/15時45分/18時00分
9/27	水	前期末反省会議	前期末反省会議，STC3年職場体験[10/12]，7年学活[20] 8年学活[19] 9年学活[19]	○	×	14時45分
9/28	木		STC3年職場体験[11-12/12] ゆうべつ学[19-23/45]	○	○	14時45分/15時45分/18時00分
9/29	金	前期終業式（昼休み）	前期終業式（昼休み），7年学活[21] 8年学活[20] 9年学活[20]	○	○	14時45分/15時45分/18時00分
9/30	土	学期間休業日[1/3]	学期間休業日[1/3]	×	○	